静岡ホーム保育学園事業計画

１　事業概要

（1）　施設運営

ア　保育施設の運営

〇定員　１４０人　２号(幼児)７５人、３号(満１歳以上)４７人、３号(満１歳未満)１８人

〇職員　　２９人

〇対象年齢　産休明け～就学前

〇開園時間　平日　　保育標準時間　７：00～19：00　保育短時間　８：30～16：30

　　土曜日　保育標準時間　７：00～17：00　保育短時間　８：30～16：30

イ　一時預かり事業（定款に定められたもの）

ウ　その他の実施事業

〇延長保育事業　　短 時 間　８：15 までと、16：30 以降の保育

　　標準時間　18：00～19：00 の間の保育

〇地域活動事業　　地域の子どもたちや地域の方々とのふれあい交流

〇子育て支援事業　未就児の子どもと保護者を対象の子育てサロン、園庭開放

⑵　保護者支援・地域支援

ア　くまちゃんひろば（園庭開放）　第４金曜日（毎週金曜日）

イ　課外体操教室　幼　児クラス　１５：００～１６：００　　（キャンセル待ち中）

　　小学生クラス　１６：３０～１７：３０

ウ　ふれあいサロンの開放　　第２・４金曜日の　パンの販売

　　(毎月最終火曜日、保護者向け販売)

２　保育理念

創設者ロバートエンバーソンの精神である､「キリスト教の愛」と家庭的な雰囲気を大切にし、乳幼児の健全な育成を図る。

３　基本方針　いっぱいあそぶ子～かけがえのない今(毎日)が充実したものになるように～

元気であかるい子

子どもが自分自身を大切な一人として受け入れられていることを感じ取り、自分自身を喜びと感謝をもって受け入れられるようになる。

やさしい子

子どもが互いの違いを認めつつ、一緒に過ごす努力をし、そのことを喜びとするようになる。

かんどうする子

子どもが心を動かし、探求し、判断し、創造力を持ち、創造的に様々な事柄に関わるようになる。　　（キリスト教保育指針より補足）

キリスト教保育とは、子ども一人ひとりが、神によって、命を与えられたものとして、イエス・キリストを通して示される、神の愛と恵みものとで育てられ、今の時を喜びと感謝をもって生き、そのことによって生涯にわたる生き方の基礎を培い、共に生きる社会と世界をつくる自律的な人間として育つために、保育者がイエス・キリストとの交わりに支えられて共に行う　意図的、継続的、反省的な働きである。

４　運営方針

〇子どもたち、家庭の人、地域の人が笑顔になる保育学園

〇保育目標の遵守

〇保育園としての整備と人材育成

　社会（地域）、子育て家庭のニーズを理解し、園舎を入所家庭だけでなく、地域にいる未就児、高齢者、様々な人々の安らぎの場になるような施設になるよう、また、質の高い保育を目指し、環境整備、人材育成に力を入れていく。

５　保育目標　　「元気で　遊び　心豊かにやさしい子」

〇基本的生活習慣を身につける

〇健康で安全な生活をする

〇豊かな環境の中で自発的な遊びをする

〇ともだちと遊ぶことを喜ぶ

〇想像力、感性の芽生えが育つ

＜年齢・クラス別保育目標＞

0才児	微笑みにつつまれて	3才児	みんなだいすき
0・1才児	ありのままで	4才児	ありがとうを声に出して
1才児	目と目を合わせて	5才児	思いやりの心をもって
2才児	やさしい言葉をあびて		

＜保育内容＞

〇保育所保育指針に基づき養護に係る内容と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域）に係る内容が一体となり展開するよう留意する。

〇遊びを通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10 の姿）をふまえた指導を考慮する。

〇保育所を利用している保護者や、地域の保護者等に、保育所の特性を生かした子育て支援を行っていく。

６　長中期計画　「2030 年　保育学園 100 周年」を、大きな区切りと考えて・・・

	２０２４年	２０２５年	２０２６年	２０２７年	２０２８年
0歳児入所数の安定 育児担当制保育を確立する	市内保育園へ乳児保育の見学に行く	乳児園庭（2階ベランダ）の整美② 砂場の充実	育児担当制の講師に依頼し、保育を見てもらう	育児担当制マニュアルの作成を進める	（改築後 10 年目）保育室環境の見直し
オープン保育園（子育て家庭）の利用を増やす 年平均２組/1 回	社協ぴよぴよ子育てサロン３カ月に１回顔を出す	ミモザふぇす未就児家庭にも定着させる 利用アンケート実施	社協ピヨピヨ子育てサロン毎月参加	**平均５組/1 回**園庭をメインとした、外遊び　ＭＡＰ作成・配布	土曜日の空保育室を使って、保育園体験を行う
職員の確保	保育のお仕事フェアーに年２回参加 非常勤の時給改善	ＨＰの求人情報を充実させる 保育補助者を増やす	常勤保育士現在１２名 新たに２名確保し、１４名にする	県内養成校学生に、保育園見学を開催する	職員と ITC を使用しての共有を増やす

長期計画　2026～2030 年

○　年長経験有り常勤保育士を増やす(未経験５名)　「幼児クラスの混合保育の学び」

○　ふれあいサロンの地域への開放を進める　「おやつカフェ」（調理員の確保）

○　保育学園 100 周年記念事業　「記念誌作成」「クリスマス生誕劇」

７　重点項目　　2024年主題　さあ、漕ぎだそう　奏でよう

年主題聖句　　私は道であり、真理であり、命である。

ヨハネによる福音書１４章　６節

今にふさわしいと、神さまの口から出た、年主題、聖句を受けとめ、このメッセージを
私と神様の関係、人間どうし（職員と・保護者と・子どもと）の関わりの中で広めていく。

保育とは、「子どもが人として生きるための育ちに深く関わる」営み。
神様から命を与えられた「子ども」の発達段階や子どもの今の気持ちを汲み取り、
子どもたちの「生きる力」の基礎作りにとって何が最善なのかを考え、子どもたちの
ために仕えていく。

○　育児担当制の理解を深め、午後の時間も担当制で動き、子どもたちが降園まで自分の歩みで一日が過ごせる保育を大切に、保育士も子どもと穏やかなかかわりを実践していく。

○　多くの人に園庭を知ってもらい、遊んでもらえるよう、もっと働きかけていく。

○　丁寧に保育実習に関わり学生のサポートに努める、また、地元大学にも独自に働きかけ、より良い人材確保につながるようにしていく。

８　年間行事

４月	・入園式・進級式・保護者会総会 ・初めましての会(誕生会) ・動物教室（年長） ・イースター礼拝 ・０歳児離乳食参観(慣らし保育)	１０月	・うんどう会 ・静岡市公私立保育園絵画展るくる見学 ・秋の遠足 ・内科・歯科検診 ・静岡教会での礼拝
５月	・母の日礼拝 ・交通教室 ・歯科検診 ・内科検診 ・乳児クラス懇談会	１１月	・幼児懇談会 ・収穫感謝礼拝 ・乳児クリスマス会 ・アドベント礼拝
６月	・親子遠足 ・花の日礼拝（清流の郷慰問） ・歯みがき教室 ・花火教室	１２月	・クリスマス祝会 ・クリスマスパーティー
７月	・保育参観週間	１月	・新年礼拝 ・お正月遊びの日 ・卒園遠足（年長） ・豆まき(誕生会)
８月	・七夕夏まつり(幼児のみ) ・保護者面談 ・災害伝言ダイヤル訓練	２月	・交通教室（年長） ・保育参観週間・絵画作品展 ・ミモザふぇすてぃばる

９月	・親子クッキング ・引き渡し訓練 ・ふれあい週間	３月	・ひなまつり(誕生会) ・お別れ遠足 ・お別れパーティー ・卒園式

○　合同礼拝・身体測定・避難訓練・おめでとうの日に、季節の行事を合わせて実施

○　体操教室：年長年中４月～１２月　年少６月～３月

○　おはなし会：月１回（４・８・３月は無し）年長～２歳児

○　えいごであそぼ：月１回(４・７・８・１２・３月は無し)年長・年中児

令和６年度は、特に夏季の行事の見直し行い、熱中症対策を模索しながら、安全に、健康に、楽しく行えるよう計画をしていく。

父母両方で行事に参加したい家庭、懇談会などの行事でも父親の参加も増えてきている。保護者アンケートでも、早めのわかりやすい行事の案内が求められているので、感染症の心配がまだ付きまとうが、早めに周知していくよう意識していく。

各クラス個別支援の必要な子どもが増えてきた。支援の必要な子の行事の参加の仕方についても、昨年に引き続き、話し合いを重ねていく。

保育士の負担軽減も考え、行事の数を減らすために、毎月の「おめでとうの日(誕生会)」と、季節の行事を合わせて実施してみる。

外部講師の行事に関しては、おはなし会も英語も体操も、子ども達も落ち着いて参加できている。引き続き計画している。礼拝も、各クラス順番で賛美の捧げものをし、子どもが受け身にならず、一緒に作り上げていく礼拝を考える。

９　子育てサロン開催　　11 回開催予定

４月	・保育園にようこそ ～園庭であそぼう～	８月	・プールで 水遊び②	11 月	・北部地区保育園合同あそび ・歯科衛生士さんのおはなし
５月	・カメラマンさんの 親子撮影会	９月	・大きなイチョウの 木の下で ～秋を見つけよう～		
６月	・保健師さんを囲んで	10 月	・運動会にどうぞ	１月	・おはなし会
７月	・プールで 水遊び①		・歯科衛生士さんの お話	２月	・ミモザふぇす てぃばる

４年目になる撮影会は、利用者は変わっていく中でも、毎年１番人気の回となっている。

プール遊び(水遊び)も、天候に恵まれない回があるが、利用者にとっては関心の強い企画なので、今年度も２回計画する。今年度も、クリスマスシーズンは省き、11 月に２回行う計画にする。

オープン保育園日のリピーターの定着を引き続き目指す。砂場環境をもっと魅力的に変化させ、乳児園庭（2 階）への誘いかけも考える。
パンの販売は、在園児家庭への時間帯も月 1 回増やしている。今年度も楽しみにして下さっている保護者も多い。
中止の連絡など、ＨＰ内で伝えていくので、ＨＰも現在 1 か月に 1 回は更新するようにしているが、もう少し回数を増やし、園の情報を発信していくようにする。

10　保育日数計画

月	日数	日曜日　祝日	休園	保育日数	給食日数	備考（給食のない日）
4	30	5		25	24	入園式
5	31	7		24	24	
6	30	5		25	24	親子遠足
7	31	5		26	26	
8	31	5		26	26	
9	30	7		23	23	
10	31	5		26	24	運動会・秋の遠足
11	30	6		24	24	
12	31	5	年末２日	24	22	クリスマス祝会・お弁当の日①
1	31	6	年始２日	23	22	お弁当の日①
2	28	6		22	22	
3	31	6		25	23	お別れ遠足・卒園式
計	365	68（-1）	4（0）	293（0）	284（-1）	

年末年始の給食の食材発注が、人数の確定が難しく、残とすることが多い。物価の方も上昇が止まらないので、12 月 28 日(土)だけでなく、1 月 4 日(土)も、今年度は年末年始の 1 日ずつ、お弁当の日とする。ただし、おやつの飲み物(牛乳)・お菓子は提供する。「子供が食べられる量、内容、形態」など、保護者にも経験を積んでもらう中で、慣れて負担と感じにくくなればと思う。
「防災食の日」は、今年度は 11 月の職員健康診断の日に計画をする。災害時のより良い提供の仕方を検討していくためにも調理員にも経験を増やしていく。

11　職員配置

職　　種	職員数	摘　　要			
園　　長	1				
常勤保育士	12	主任保育士 副主任保育士 保育リーダー	1 2 5	新規採用 非常勤より昇格 継続雇用職員	2 1 1

		（幼児・乳児・子育て支援・食育・安全） 保育職務分野別リーダー　　２	
非常勤保育士	１０		８時間勤務　　５(1) ６時間～８時間未満勤務　３(　) ４時間～６時間未満勤務　２ 派遣会社(　)
栄養士	２	職務分野別リーダー（食育）　１	
調理師	０		
事務員	１	職務分野別リーダー（運営）　１	
看護師	１		２時間勤務
保育補助	２		無資格
計	２９		

キャリアアップ研修計画　（処遇改善加算対象者 11 名の研修）

	乳児保育	幼児保育	障害児保育	食育・アレルギー	保健衛生・安全対策	保護者支援・子育て支援	マネジメント
受講済み	５人	９人	６人	４人	３人	２人	７人
令和６年度	１人	０人	０人	１人	１人	１人	１人
令和７年度以降	０人	１人	１人	０人	１人	１人	１人

保育分野別リーダーは１分野　専門リーダーは４分野　副主任保育士は３分野＋マネジメントの受講が必須条件となる

移行措置中なので今年度は、専門リーダー・副主任保育士は２分野受講済みが必須条件となる

受講済み者が３名退職してしまうので、支給要件に満たない状況になる。職員数は減ってしまうが、研修に行けるよう計画を立てていく。

※参考

４月１日入所児童数（３月１日現在）

年齢	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児		０歳児
クラス名	さくら	ふじ	ばら	うめ	かえで	もも	たんぽぽ
面積上定員数	２７	２７	２７	２６	１２	１２	１８
入所決定数	２６	２７	２６	２６	１２	１２	７

12　職務分担

園　長	□理事会の決定事項の執行及び業務報告 □園の経営管理　·園の事務管理 □安全、危機防災管理　防災管理責任者 □職員の育成、指導 □園の財務管理、固定資産管理責任者・会計責任者 □小学校との連携、接続 □官署、保護者会、その他渉外連絡	□保育課程の立案及び保育業務の管理 □研修計画の策定と評価 □職員の人事管理 □個人情報管理責任者 □苦情解決責任者 □衛生管理責任者
主　任	□園長を補佐し、その責任を分担 □安全・危機、防災管理サポート □苦情受付担当者 □個人情報管理者 □小学校との連携、接続	□保育計画の策定と評価 □保育計画作成指導 □特別の行事に関する計画の指導 □実習生の指導　体験学習指導 □業務上、園長の命ずる事項
副主任 ・ 専門 リーダー	□主任を補佐し、その責任を分担 □専門リーダーへの協力 □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント　の研修受講（⑧＋３つ）
年　長 クラス	□５才児さくら組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校への情報提供、保育要録作成	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □保護者会連絡 □菜園管理
年　中 クラス	□４才児ふじ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校との連携、接続	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □教材管理（紙類） □担当花壇及び園庭の清掃管理
年　少 クラス	□３才児ばら組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □担当花壇及び園庭の清掃管理
乳児 （２才）	□２才児うめ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助 □倉庫の清掃、管理（１Ｆ） □日用品、教材の管理
乳児 （１才）	□１才児かえで組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □室内環境設定	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助

乳児 （0･1才）	□０・１才児もも組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助 □乳児園庭の管理、清掃
乳児 （０才）	□０才児たんぽぽ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境の設定	□調乳室清掃、管理 □保護者相談援助 □保育室、子どもの衛生管理 □子どもの安全、危機、防災に関する事項
職務 分野別 リーダー	□主任・副主任と専門項目の保育向上を □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント　の研修受講（１つ）
フリー 保育士	□休暇、研修職員の代替、遅番早番職員の代替 □地域担当（地域との関わり、子育て支援） □図書室の絵本貸し出し担当 □絵本、紙芝居、ビデオ、ＣＤの管理 □印刷全般、印刷室の管理 □子育て支援	□園庭、砂場の管理・講堂の清掃、管理（倉庫） □シフト表の作成 □保育用品、体操ズボン等販売に関する事項 □保健室の管理　４歳児目の検査 □写真担当
栄養士 調理員	□調理計画案 □献立表の作成、整理 □保育士と共に食育、クッキングの計画指導 □給食材料の購入及び受払いに関する事項 □調理の実施 □給食人員の調査	□炊具、食器の保管 □検食の保管 □調理室の衛生管理 □嗜好調査 □その他、給食に関する事項
事務員	□園の経理事務処理 □渉外連絡に関する事項 □業務上、園長の命ずる事項	□事務室の清掃 □書類等整理保存
嘱託医	□園児の健康診断、歯科検診 □園児の保護者に対する健康指導	
看護士	□子どもの健康観察、健康管理 □医療品の点検整理保存に関する事項	□保健衛生全般指導 □保健室の清掃

その他園の行事、礼拝、避難訓練、誕生日会等は実行委員及び当番が担当する
掃除は各当番が担当

組織として 理解に努 める事項	□社会人としての理解 □職務規定、職場のルール理解 □組織における役割や連携理解 □個人情報の理解 □研修についての理解	□会議の議案についての理解 □職場の課題解決手法の理解（第三者評価） □実習生、体験学習の理解 □関連関係機関の理解

13　研修計画　　各職務、経験に沿った研修受講及び自主的な研修を積極的に受け自己研鑽をする

	主　催　者　名	研　修　会　名
園　長	全国私立保育園連盟	全国私立保育園研究大会
	静岡県保育所連合会	民間施設長研修会
	静岡県保育所連合会中部支部	施設長研修会
	静岡市私立保育園連合会	施設長研修会
	静岡市保育士会ときわ支部	理事役員会
	キリスト教保育連盟	園長研修会　東海部会クラブ会
保育士	日本保育協会	全国保育研修会
	静岡県保育所連合会	保育所職員研修会
		新規採用予定者職員研修会
	静岡県保育士会	県保育研究大会
		主任保育士研修会
		リーダーセミナー
		キャリアアップ研修
	関東ブロック各指定都市社会福祉協議会	関東ブロック保育研究大会
	静岡県保育所連合会中部支部	保育所職員研修会
	静岡市私立保育園連合会	職員研修会
	静岡市保育士会	保育所職員研修会
		養護講座
	静岡市保育士会ときわ支部	実技講座(ドキュメンテーション・るくる・絵本)
		視察研修会・講演会
		理事研修会
	静岡市保育園協会	調理実習・職員研修会
栄養士 調理員	静岡県保育士会	給食研修会
	保健所	集団給食施設給食関係者研修会
		調理技術研修会
		衛生講習会　栄養講習会
	静岡県健康福祉部	給食関係者研修会
	静岡市保育園協会	調理実習
事務員	静岡県社会福祉協議会	経理講座　決算実務　など

園内研修…自主的な学びを推進する。互いの思いを共有する。

2024 年度 方針	昨年度３回行えた園内公開保育を継続し、育児担当制保育の学びを深め、互いの保育を見あう機会を増やしていく。互いの良いところを認め合う中で、保育へのモチベーションを維持し、さらに課題・目標を見つけ、スキルアップにつなげていく。	
公開保育	乳児中心で行っていたが、幼児クラスでも行う。忙しい勤務体制だが、保育を語り合う場を増やしていけるよう、今年度は４回行うことを目標とする。 主任保育士と一緒に公開保育を運営する保育士も育成していく。	
全体研修	オンライン研修を２回計画する 下川先生の音楽療法(静岡市保育士会　音楽療法の会場になる)	
自主研修 部会名	①　あそびうた(わらべ歌)	②　栽培・ガーデニング
	③　おもちゃ・ボードゲーム	１つ部会を減らし回数を増やす
通　年の 部　会	乳児・幼児部会 行事実行委員会　（夏まつり・ふれあいの日・うんどう会・クリスマス会 ミモザふぇす・お別れパーティー）	

４　運営方針

〇子どもたち、家庭の人、地域の人が笑顔になる保育学園

〇保育目標の遵守

〇保育園としての整備と人材育成

　社会（地域）、子育て家庭のニーズを理解し、園舎を入所家庭だけでなく、地域にいる未就児、高齢者、様々な人々の安らぎの場になるような施設になるよう、また、質の高い保育を目指し、環境整備、人材育成に力を入れていく。

５　保育目標　　「元気で　遊び　心豊かにやさしい子」

〇基本的生活習慣を身につける

〇健康で安全な生活をする

〇豊かな環境の中で自発的な遊びをする

〇ともだちと遊ぶことを喜ぶ

〇想像力、感性の芽生えが育つ

＜年齢・クラス別保育目標＞

0才児	微笑みにつつまれて	3才児	みんなだいすき
0・1才児	ありのままで	4才児	ありがとうを声に出して
1才児	目と目を合わせて	5才児	思いやりの心をもって
2才児	やさしい言葉をあびて		

＜保育内容＞

〇保育所保育指針に基づき養護に係る内容と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現の領域）に係る内容が一体となり展開するよう留意する。

〇遊びを通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10 の姿）をふまえた指導を考慮する。

〇保育所を利用している保護者や、地域の保護者等に、保育所の特性を生かした子育て支援を行っていく。

６　長中期計画　「2030 年　保育学園 100 周年」を、大きな区切りと考えて・・・

	２０２４年	２０２５年	２０２６年	２０２７年	２０２８年
0歳児入所数の安定 育児担当制保育を確立する	市内保育園へ乳児保育の見学に行く	乳児園庭（2階ベランダ）の整美② 砂場の充実	育児担当制の講師に依頼し、保育を見てもらう	育児担当制マニュアルの作成を進める	（改築後 10 年目）保育室環境の見直し
オープン保育園（子育て家庭）の利用を増やす 年平均２組/1 回	社協ぴよぴよ子育てサロン３カ月に１回顔を出す	ミモザふぇす未就児家庭にも定着させる 利用アンケート実施	社協ピヨピヨ子育てサロン毎月参加	**平均５組/1 回**園庭をメインとした、外遊び　ＭＡＰ作成・配布	土曜日の空保育室を使って、保育園体験を行う
職員の確保	保育のお仕事フェアーに年２回参加 非常勤の時給改善	ＨＰの求人情報を充実させる 保育補助者を増やす	常勤保育士現在１２名 新たに２名確保し、１４名にする	県内養成校学生に、保育園見学を開催する	職員と ITC を使用しての共有を増やす

長期計画　2026～2030 年

○　年長経験有り常勤保育士を増やす(未経験５名)　「幼児クラスの混合保育の学び」

○　ふれあいサロンの地域への開放を進める　「おやつカフェ」（調理員の確保）

○　保育学園 100 周年記念事業　「記念誌作成」「クリスマス生誕劇」

７　重点項目　　2024年主題　さあ、漕ぎだそう　奏でよう

年主題聖句　　私は道であり、真理であり、命である。

ヨハネによる福音書１４章　６節

今にふさわしいと、神さまの口から出た、年主題、聖句を受けとめ、このメッセージを
私と神様の関係、人間どうし（職員と・保護者と・子どもと）の関わりの中で広めていく。

保育とは、「子どもが人として生きるための育ちに深く関わる」営み。
神様から命を与えられた「子ども」の発達段階や子どもの今の気持ちを汲み取り、
子どもたちの「生きる力」の基礎作りにとって何が最善なのかを考え、子どもたちの
ために仕えていく。

○　育児担当制の理解を深め、午後の時間も担当制で動き、子どもたちが降園まで自分の歩みで一日が過ごせる保育を大切に、保育士も子どもと穏やかなかかわりを実践していく。

○　多くの人に園庭を知ってもらい、遊んでもらえるよう、もっと働きかけていく。

○　丁寧に保育実習に関わり学生のサポートに努める、また、地元大学にも独自に働きかけ、より良い人材確保につながるようにしていく。

８　年間行事

４月	・入園式・進級式・保護者会総会 ・初めましての会(誕生会) ・動物教室（年長） ・イースター礼拝 ・０歳児離乳食参観(慣らし保育)	10 月	・うんどう会 ・静岡市公私立保育園絵画展るくる見学 ・秋の遠足 ・内科・歯科検診 ・静岡教会での礼拝
５月	・母の日礼拝 ・交通教室 ・歯科検診 ・内科検診 ・乳児クラス懇談会	11 月	・幼児懇談会 ・収穫感謝礼拝 ・乳児クリスマス会 ・アドベント礼拝
６月	・親子遠足 ・花の日礼拝（清流の郷慰問） ・歯みがき教室 ・花火教室	12 月	・クリスマス祝会 ・クリスマスパーティー
７月	・保育参観週間	１月	・新年礼拝 ・お正月遊びの日 ・卒園遠足（年長） ・豆まき(誕生会)
８月	・七夕夏まつり(幼児のみ) ・保護者面談 ・災害伝言ダイヤル訓練	２月	・交通教室（年長） ・保育参観週間・絵画作品展 ・ミモザふぇすてぃばる

９月	・親子クッキング ・引き渡し訓練 ・ふれあい週間	３月	・ひなまつり(誕生会) ・お別れ遠足 ・お別れパーティー ・卒園式

○　合同礼拝・身体測定・避難訓練・おめでとうの日に、季節の行事を合わせて実施

○　体操教室：年長年中４月～１２月　年少６月～３月

○　おはなし会：月１回（４・８・３月は無し）年長～２歳児

○　えいごであそぼ：月１回(４・７・８・１２・３月は無し)年長・年中児

令和６年度は、特に夏季の行事の見直し行い、熱中症対策を模索しながら、安全に、健康に、楽しく行えるよう計画をしていく。

父母両方で行事に参加したい家庭、懇談会などの行事でも父親の参加も増えてきている。保護者アンケートでも、早めのわかりやすい行事の案内が求められているので、感染症の心配がまだ付きまとうが、早めに周知していくよう意識していく。

各クラス個別支援の必要な子どもが増えてきた。支援の必要な子の行事の参加の仕方についても、昨年に引き続き、話し合いを重ねていく。

保育士の負担軽減も考え、行事の数を減らすために、毎月の「おめでとうの日(誕生会)」と、季節の行事を合わせて実施してみる。

外部講師の行事に関しては、おはなし会も英語も体操も、子ども達も落ち着いて参加できている。引き続き計画している。礼拝も、各クラス順番で賛美の捧げものをし、子どもが受け身にならず、一緒に作り上げていく礼拝を考える。

９　子育てサロン開催　　11 回開催予定

４月	・保育園にようこそ ～園庭であそぼう～	８月	・プールで 水遊び②	11 月	・北部地区保育園合同あそび ・歯科衛生士さんのおはなし
５月	・カメラマンさんの 親子撮影会	９月	・大きなイチョウの 木の下で ～秋を見つけよう～		
６月	・保健師さんを囲んで	10 月	・運動会にどうぞ	１月	・おはなし会
７月	・プールで 水遊び①		・歯科衛生士さんの お話	２月	・ミモザふぇす てぃばる

４年目になる撮影会は、利用者は変わっていく中でも、毎年１番人気の回となっている。

プール遊び(水遊び)も、天候に恵まれない回があるが、利用者にとっては関心の強い企画なので、今年度も２回計画する。今年度も、クリスマスシーズンは省き、11 月に２回行う計画にする。

オープン保育園日のリピーターの定着を引き続き目指す。砂場環境をもっと魅力的に変化させ、乳児園庭（2 階）への誘いかけも考える。
パンの販売は、在園児家庭への時間帯も月 1 回増やしている。今年度も楽しみにして下さっている保護者も多い。
中止の連絡など、ＨＰ内で伝えていくので、ＨＰも現在 1 か月に 1 回は更新するようにしているが、もう少し回数を増やし、園の情報を発信していくようにする。

10　保育日数計画

月	日数	日曜日　祝日	休園	保育日数	給食日数	備考（給食のない日）
4	30	5		25	24	入園式
5	31	7		24	24	
6	30	5		25	24	親子遠足
7	31	5		26	26	
8	31	5		26	26	
9	30	7		23	23	
10	31	5		26	24	運動会・秋の遠足
11	30	6		24	24	
12	31	5	年末２日	24	22	クリスマス祝会・お弁当の日①
1	31	6	年始２日	23	22	お弁当の日①
2	28	6		22	22	
3	31	6		25	23	お別れ遠足・卒園式
計	365	68（-1）	4（0）	293（0）	284（-1）	

年末年始の給食の食材発注が、人数の確定が難しく、残とすることが多い。物価の方も上昇が止まらないので、12 月 28 日(土)だけでなく、1 月 4 日(土)も、今年度は年末年始の 1 日ずつ、お弁当の日とする。ただし、おやつの飲み物(牛乳)・お菓子は提供する。「子供が食べられる量、内容、形態」など、保護者にも経験を積んでもらう中で、慣れて負担と感じにくくなればと思う。
「防災食の日」は、今年度は 11 月の職員健康診断の日に計画をする。災害時のより良い提供の仕方を検討していくためにも調理員にも経験を増やしていく。

11　職員配置

職　　種	職員数	摘　　要			
園　　長	1				
常勤保育士	12	主任保育士 副主任保育士 保育リーダー	1 2 5	新規採用 非常勤より昇格 継続雇用職員	2 1 1

		（幼児・乳児・子育て支援・食育・安全） 保育職務分野別リーダー　　２	
非常勤保育士	１０		８時間勤務　　５(1) ６時間～８時間未満勤務　３(　) ４時間～６時間未満勤務　２ 派遣会社(　)
栄養士	２	職務分野別リーダー（食育）　１	
調理師	０		
事務員	１	職務分野別リーダー（運営）　１	
看護師	１		２時間勤務
保育補助	２		無資格
計	２９		

キャリアアップ研修計画　（処遇改善加算対象者 11 名の研修）

	乳児保育	幼児保育	障害児保育	食育・アレルギー	保健衛生・安全対策	保護者支援・子育て支援	マネジメント
受講済み	５人	９人	６人	４人	３人	２人	７人
令和６年度	１人	０人	０人	１人	１人	１人	１人
令和７年度以降	０人	１人	１人	０人	１人	１人	１人

保育分野別リーダーは１分野　専門リーダーは４分野　副主任保育士は３分野＋マネジメントの受講が必須条件となる

移行措置中なので今年度は、専門リーダー・副主任保育士は２分野受講済みが必須条件となる

受講済み者が３名退職してしまうので、支給要件に満たない状況になる。職員数は減ってしまうが、研修に行けるよう計画を立てていく。

※参考

４月１日入所児童数（３月１日現在）

年齢	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児		０歳児
クラス名	さくら	ふじ	ばら	うめ	かえで	もも	たんぽぽ
面積上定員数	２７	２７	２７	２６	１２	１２	１８
入所決定数	２６	２７	２６	２６	１２	１２	７

12　職務分担

園　長	□理事会の決定事項の執行及び業務報告 □園の経営管理　·園の事務管理 □安全、危機防災管理　防災管理責任者 □職員の育成、指導 □園の財務管理、固定資産管理責任者・会計責任者 □小学校との連携、接続 □官署、保護者会、その他渉外連絡	□保育課程の立案及び保育業務の管理 □研修計画の策定と評価 □職員の人事管理 □個人情報管理責任者 □苦情解決責任者 □衛生管理責任者
主　任	□園長を補佐し、その責任を分担 □安全・危機、防災管理サポート □苦情受付担当者 □個人情報管理者 □小学校との連携、接続	□保育計画の策定と評価 □保育計画作成指導 □特別の行事に関する計画の指導 □実習生の指導　体験学習指導 □業務上、園長の命ずる事項
副主任 ・ 専門 リーダー	□主任を補佐し、その責任を分担 □専門リーダーへの協力 □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント　の研修受講（⑧＋３つ）
年　長 クラス	□５才児さくら組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校への情報提供、保育要録作成	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □保護者会連絡 □菜園管理
年　中 クラス	□４才児ふじ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理 □小学校との連携、接続	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □教材管理（紙類） □担当花壇及び園庭の清掃管理
年　少 クラス	□３才児ばら組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □縦割り計画 □保護者相談援助 □担当花壇及び園庭の清掃管理
乳児 （２才）	□２才児うめ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助 □倉庫の清掃、管理（１Ｆ） □日用品、教材の管理
乳児 （１才）	□１才児かえで組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □室内環境設定	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助

乳児 （0･1才）	□０・１才児もも組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境設定 □保育室、子どもの衛生管理	□子どもの安全、危機、防災に関する事項 □保護者相談援助 □乳児園庭の管理、清掃
乳児 （０才）	□０才児たんぽぽ組担当 □保育計画作成ー実践ー記録ー反省評価 □その他保育上必要な事項 □室内環境の設定	□調乳室清掃、管理 □保護者相談援助 □保育室、子どもの衛生管理 □子どもの安全、危機、防災に関する事項
職務 分野別 リーダー	□主任・副主任と専門項目の保育向上を □園内研修実施計画 □会議での積極的な提案	※①乳児保育②幼児保育③障害児保育 ④食育・アレルギー⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援⑦保育実践 ⑧マネジメント　の研修受講（１つ）
フリー 保育士	□休暇、研修職員の代替、遅番早番職員の代替 □地域担当（地域との関わり、子育て支援） □図書室の絵本貸し出し担当 □絵本、紙芝居、ビデオ、ＣＤの管理 □印刷全般、印刷室の管理 □子育て支援	□園庭、砂場の管理・講堂の清掃、管理（倉庫） □シフト表の作成 □保育用品、体操ズボン等販売に関する事項 □保健室の管理　４歳児目の検査 □写真担当
栄養士 調理員	□調理計画案 □献立表の作成、整理 □保育士と共に食育、クッキングの計画指導 □給食材料の購入及び受払いに関する事項 □調理の実施 □給食人員の調査	□炊具、食器の保管 □検食の保管 □調理室の衛生管理 □嗜好調査 □その他、給食に関する事項
事務員	□園の経理事務処理 □渉外連絡に関する事項 □業務上、園長の命ずる事項	□事務室の清掃 □書類等整理保存
嘱託医	□園児の健康診断、歯科検診 □園児の保護者に対する健康指導	
看護士	□子どもの健康観察、健康管理 □医療品の点検整理保存に関する事項	□保健衛生全般指導 □保健室の清掃

その他園の行事、礼拝、避難訓練、誕生日会等は実行委員及び当番が担当する
掃除は各当番が担当

組織として 理解に努 める事項	□社会人としての理解 □職務規定、職場のルール理解 □組織における役割や連携理解 □個人情報の理解 □研修についての理解	□会議の議案についての理解 □職場の課題解決手法の理解（第三者評価） □実習生、体験学習の理解 □関連関係機関の理解

13　研修計画　　各職務、経験に沿った研修受講及び自主的な研修を積極的に受け自己研鑽をする

	主　催　者　名	研　修　会　名
園　長	全国私立保育園連盟	全国私立保育園研究大会
	静岡県保育所連合会	民間施設長研修会
	静岡県保育所連合会中部支部	施設長研修会
	静岡市私立保育園連合会	施設長研修会
	静岡市保育士会ときわ支部	理事役員会
	キリスト教保育連盟	園長研修会　東海部会クラブ会
保育士	日本保育協会	全国保育研修会
	静岡県保育所連合会	保育所職員研修会
		新規採用予定者職員研修会
	静岡県保育士会	県保育研究大会
		主任保育士研修会
		リーダーセミナー
		キャリアアップ研修
	関東ブロック各指定都市社会福祉協議会	関東ブロック保育研究大会
	静岡県保育所連合会中部支部	保育所職員研修会
	静岡市私立保育園連合会	職員研修会
	静岡市保育士会	保育所職員研修会
		養護講座
	静岡市保育士会ときわ支部	実技講座(ドキュメンテーション・るくる・絵本)
		視察研修会・講演会
		理事研修会
	静岡市保育園協会	調理実習・職員研修会
栄養士 調理員	静岡県保育士会	給食研修会
	保健所	集団給食施設給食関係者研修会
		調理技術研修会
		衛生講習会　栄養講習会
	静岡県健康福祉部	給食関係者研修会
	静岡市保育園協会	調理実習
事務員	静岡県社会福祉協議会	経理講座　決算実務　など

園内研修…自主的な学びを推進する。互いの思いを共有する。

2024 年度 方針	昨年度３回行えた園内公開保育を継続し、育児担当制保育の学びを深め、互いの保育を見あう機会を増やしていく。互いの良いところを認め合う中で、保育へのモチベーションを維持し、さらに課題・目標を見つけ、スキルアップにつなげていく。	
公開保育	乳児中心で行っていたが、幼児クラスでも行う。忙しい勤務体制だが、保育を語り合う場を増やしていけるよう、今年度は４回行うことを目標とする。 主任保育士と一緒に公開保育を運営する保育士も育成していく。	
全体研修	オンライン研修を２回計画する 下川先生の音楽療法(静岡市保育士会　音楽療法の会場になる)	
自主研修 部会名	①　あそびうた(わらべ歌)	②　栽培・ガーデニング
	③　おもちゃ・ボードゲーム	１つ部会を減らし回数を増やす
通　年の 部　会	乳児・幼児部会 行事実行委員会　（夏まつり・ふれあいの日・うんどう会・クリスマス会 ミモザふぇす・お別れパーティー）	